

# 会員の頁

## 〔1〕 夏に咲く真っ赤なカンナを見て、 カッと燃えた…

社会保険栗林病院 阿部 武由

滝宮総合病院の瀬野正統先生からご紹介いただきました阿部と申します。

薬剤師会のミュージシャンの輪という事でご紹介いただきました。瀬野先生は今なお現役でスローステップやYAMAHAなどでライブをされており立派なミュージシャンですが、私の場合は保育園や公民館・町内祭りで見ることができない「オヤジバンド」(Ohyahjesus Band)です。我が子の保育園の余興で演奏したのをきっかけに地域イベントにお誘いを頂いて細々と活動しておりますが、メンバーは本番になるまで来るか来ないかわからないアバウトさ、本番直前になっても練習しないアナーキーさからバンドは活動停止気味…。ですから、ミュージシャンと仰って頂くと路線変更したみたいで大変おこがましいのです。

そんな私も1985年ごろは、東京のLOFTというライブハウスに出演させていただいたり、ビクターでレコードを作らせていただいたりしていました。口幅ったいのですが、その当時は思い込みが激しく、純粋な気持ちで思い込み続けていたら、なんとか真似事をさせていただくことができました。夏に咲く真っ赤なカンナを見て、カッと燃えた…といった感じのエネルギッシュな毎日でした。音楽はとにかく何でも聞いていました。メジャーなものではRolling Stones、T-REX、Velvet Underground、Black Sabbath、Led Zeppelin、Clash、Stranglers、Patti Smith、Damned、Pink Floyd、King Crimson、J-Rockでは、カルメン・マキ&OZ、外道、ARB、ルースターズ、ザ・ロッカーズ等…その中でも、私が気に入っているアルバムをご紹介させていただいて終わりにいたします。お時間があればyoutubeでチェックしてみてください。

1. Mike Oldfield (best of Mike Oldfield) ヨーロッパでは超有名人なのに、日本においては知られていません。美しいメロディラインが特徴。映画エクソシストで曲が使われたため全世界でメガヒッ

トとなりました。

2. New Trolls (Concerto Grosso) イタリアのRock bandでProgressive Rock界では、最も知られ、愛されているバロックシンフォニックロック。OSANNAと並ぶイタリアの巨匠。



3. Frank Zappa (黙ってギターを弾いてくれ) 一般的には奇人ギターリストというイメージが強いが、Frank Zappaにちょっとでも興味を持ったとたんにとんでもない数の「作品」が襲ってきます。Deep Purpleの名曲Smoke on the Waterの歌詞はFrank Zappaはすごい奴だと歌っています。

4. The MODS (FIGHT OR FLIGHT) シングルで気に入っているのは「今夜決めよう」ですが、Albumではデビュー盤でしょうか。昨年高松のライブハウスDIMEに来たので見に行きました。昨年発売した「FIGHT OR FLIGHT-WASING」というDVDは1982年の豪雨の中での日比谷野音ライブを25年目にして作成したDVDです。観客として見にいった25年前の私のうしろ姿がDVDに写っていました。当時の興奮と感動を思い出して年甲斐もなく涙目になりました。

5. パンタ (マラッカ) or (屋根の上の猫) バンダではありません。パンタです。1960年代から活動している。力任せの歌唱と濃い音作り、鋭い詞子で攻めまくるRocker。このアルバムは日本のロック史に燦然と輝く金字塔と言っても過言ではなく、サザンの桑田も大ファンです。

これからのライブ予定はございませんが、どなたかのご好意でライブをやるかもしれません…。昔のつもりで頑張ると体力的にえらく負担がかかりますが、気持ちは昔に設定して楽しみたいと思います。

次は、フレンド調剤薬局谷町店の溝淵庄児さんをお願いしています。